

広報真庭

1
2016

第129号



みんなで和い^わ輪い^わ 楽しみながら正月支度

せきしも
関下長寿会の皆さんが毎年恒例という年末のお飾りづくりをされました。みんなで輪になって、楽しくおしゃべりをしながら正月支度に取り組みました。(27ページに関連記事)

- 【主な記事】
- 新年のごあいさつ P 02～
 - 伝えていきたい食文化 P 03～
 - 市政トピックス P 10～
 - お知らせワイド版 P 12～
 - 真庭が好きっ読者の広場 P 20～
 - ぐるっと真庭まちの話題 P 26～



真庭市議会議長 竹原茂三

新年、明けましておめでとうございませう。皆さまご家族おそろいで、明るく希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年を振り返ってみますと、市民参加の推進、分かりやすい議会を目指して、1月には「人口減少と地域活性化」、11月には真庭市が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を主テーマに、議会地域報告会を市内9カ所で開催し、大勢の市民の皆さまにご参加いただき意見を交わしました。今後もこういう対話の機会を大切に、より身近な議会にしていきたいと思います。本議会では、平成24年度に「議会基本条例」を制定し、開かれた議会を目指して改革に取り組んでいるところですが、その中で、社会経済情勢や議会の担うべき役割などに鑑み、議会の

活性化、議員定数、報酬について議論するため、昨年9月に「真庭市議会活性化特別委員会」を設置しました。1月31日には、議員研修の一環として、議会改革の専門家である山梨学院大学江藤俊昭教授をお迎えし、「真庭市議会の将来を考える」と題して講演会を開催します。皆さまのご参加をお願いいたします。本市では、急激な人口減少と高齢化にいかに対応止めを掛けるかが大きな課題となつています。そのような中、多彩な真庭の豊かな生活「真庭ライフスタイル」の実現を目指し、人口の社会増を目標に、議員一丸となつて取り組んでまいります。本年が皆さま方にとりまして輝かしい年になることをお祈りし、新年の挨拶といたします。



真庭市長 太田 昇

新年、明けましておめでとうございませう。皆さまには、希望あふれる輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。真庭市は、市制施行10年という節目を越え、新たな歩みを始めました。市政の最重要課題は、少子高齢化社会にあつて、永続して安全安心で豊かに暮らすことのできる真庭の礎を築くことです。総合計画に基づき、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をはじめとする政策を着実に実践してまいります。この間、バイオマス発電や木材需要を増大させる新構造建材CLT（直交集成板）関係、産業団地への企業進出などで、地域経済は好循環に向きつつありますが、各地で展開し始めた地方創生事業を加速させて相乗効果を出し、雇用の拡大、交流定住人口の増加

コミュニケーションの再生を目指していこうではありませうか。真庭には、さまざまな魅力ある文化活動やまちづくりのうねりがあります。落合総合センターが完成し、中央図書館や北房の教育施設なども整備します。加えて、出産・子育て環境をさらに充実させるとともに、子どもの生きる力と学力の向上を図ってまいります。今、真庭は躍動の時を迎えています。多彩で豊かな生活「真庭ライフスタイル」を実現し、日本の農山村のモデルにするため、果敢に挑戦してまいります。次世代に誇りを持って愛するふるさとをつなげていくために。結びに、市民皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

特集 伝えていきたい食文化

あなたが育った
味がある

あなたが求める
味がある

あなたを待ってる
味がある



季節を問わず何でも食べたいものが手に入る今の時代、あらためて食について考えてみませんか。今回は真庭の食文化や受け継がれる食、新しい取り組みなどについて紹介していきます。

家庭の味を見つけて後世へ

地域の魅力や味を伝える活動をしているグループの一つ、「くわの実会」会長として、また、地域資源を活用した6次産業化に精力的に活躍されている大石清子さんに、会の活動や家庭の味を伝えるということとはどういうことなのかなどお話を聞きました。

行事食をレシピ化

「くわの実会」ではシイタケなどを使った加工品の開発や販売、秋のお祭りシーズンのさば寿司づくりと忙しくさせていただいています。活動の一環で、味は受け継がれても、

レシピがなかった、お祭りやお祝いごとに食べる行事食のレシピ化に取り組んだことがあります。レシピ化したのは、あくまでもわが家の味です。若い人でも作れるように、調味料をどれくらい入れたらいいかグラム単位で量り、味を

見ながらレシピを作りました。レシピ通りに作れば、ある程度は同じ味を出せますが、レシピを基にアレンジして、自分の味を作ってほしいと思います。その味を次の代へと伝えていき、やがてそれが家庭の味になっていけば嬉しいです。

昔の人の知恵を伝える

家事のすべてが人力の時代に、料理は実家の母と姑さんに教えてもらいました。印象に残っている教えは、だんごの粉を作るときに、水洗いした米を縁側などで「寒干し（乾燥した冷たい空気にさらし乾燥させること）」にすること。冷蔵庫でも乾燥させることはできますが、食べ比べてみると、寒干ししたほうがおいしく感じるんです。私は、昔の人のすばらしい知恵を大事しながら、時代に合わせアレン



くわの実会 会長
大石清子さん(月田)

楽しんで作らないと おいしいものはできません

ジして後世に伝えていくことが大事だと考えています。

家庭の味を伝える

昔のように家庭の味を、お母さんやお姑さんから教わりながら覚えていくということ、核家族化や勤めをしながらでは難しい時代ではないでしょうか。家庭の味というのは決まったものではなく、各家庭でそれぞれ違います。あるお家では家庭の味といえおみそ汁というところもあるでしょう。手間のかかる料理で

はなく、毎日食べる料理ではないので、まずは自分の味を見つけてください。それを家庭の味として、意欲を持って伝えたいと思うのが大事です。そして、楽しんで料理を作ってください。私のモットーは『楽しんで作らないとおいしいものはできない』ということです。何事も楽しんで取り組めば、きつといい結果がついてくると思っています。皆さん、それぞれの家庭の味をぜひ見つけて、後世に伝えていってください。



おばあちゃんが作っていた味として人気のさば寿司づくり

昔ながらの味と 歴史を伝える銘菓 落合羊羹

落合地域で古くから作られ、真庭のお土産としても定番の落合羊羹。舟形の羊羹は真庭ブランドにも認定されています。地域の味として愛され続ける落合羊羹の歴史などを紹介します。



落合羊羹(舟形)

落合羊羹の特徴

甘さや食感など製造業者によってさまざまですが、表面がうすく糖化するのが落合羊羹の大きな特徴。この固くなったところが好きということで、日にちをおいて食べる人もいます。

町史から見る歴史

平成16年に発行された『落合町史通史編』によると、「落合での羊羹製造創業年代は一様ではないが、早い店は明和期（1764年）の頃からともいわれ、古見屋・西口屋・梅田屋・藤屋・福本屋・山地屋・加藤店などが営業し、名品羊羹が定着した。」また、「落合羊羹発祥は、高瀬船で上がってくる和三盆と呼ばれる粒子の細かい上等の砂糖と、寒天も手にはいり、味の良い名品備中小豆・名産西条柿・栗など特徴のある原料を利用した羊羹が作られ始め、木山宮参りの土産等にも珍重されたことから当地の名産品として発展、定着していった。」とあります。

高瀬舟との関係

落合羊羹といえば舟形の容器に入った羊羹をイメージされるのではないのでしょうか。かつて旭川では高瀬舟を使った流通が盛んでした。元禄2年（1689年）、『作陽誌』に「垂水村の内、備中川と高田川（旭川）と相会する所落合と名付く。民間船19艘あり。米穀薪炭積以岡山に運送す。向津屋村船12艘有り。」と記されています。この地域の発展の一躍を担っていた高瀬舟を模して、昭和30年代に一口サイズの舟形の羊羹が作られ、食べやすさと手頃な価格ということで、地域に広まったといわれています。



川べりに並ぶ高瀬舟(引用元:落合町史通史編)

落合羊羹製造業者

(株)古見屋羊羹

真庭市落合垂水199
TEL0867-52-0005



加藤商店

真庭市落合垂水47
TEL0867-52-0144



(有)おちあい羊羹

真庭市栗原1628-4
TEL0867-54-0832



(有)西口屋本店

真庭市落合垂水93
TEL0867-52-0065



(有)梅田屋羊羹店

真庭市落合垂水183
TEL0867-52-0042



現在、5つの製造業者で昔ながらの味を今に伝えています。

家庭の味から多彩な食文化へ

真庭の食とはどのようなものなのでしょうか。真庭の食生活の改善や健康づくりのための普及活動に取り組んでいる真庭市栄養改善協議会会長の植田久子さんに、食文化や今に受け継がれている食などについてお話を聞きました。

真庭の食文化

真庭の食文化とは何かを考えたとき、これが真庭の代表という一つのものではなく、地域や家庭でそれぞれ違う味が受け継がれる『多彩な食文化』がある地域と言えるのではないのでしょうか。地域や家庭で

受け継がれる味は、調理方法だけではなく、食材を選ぶことから始まり、どんな器を使って食べるか、どのようにもてなしをするかなどいろいろな要素によってできるものです。先人がそれをどこで培ってきたかと考えると、やはり家庭です。各家庭それぞれの「家

庭の味」が受け継がれてその家の食文化となり、それが地域へと広がって、『多彩な食文化』を作っていくのではないのでしょうか。これから、真庭のおいしい食材を使って『真庭の代表』と言えるような食文化ができればいいですね。

受け継がれている食

真庭では、お米を使った行事食や郷土料理が多く受け継がれています。お米は、古来お祝い事で神様に感謝する際の貴重な食糧として大切にされてきました。お祝いのお米にだけ、普段は食べないお米やお餅を食べるという習慣があり、家庭で食べられた特別な料理を行事食といえます。例えば、正月に食べるお雑煮は、出汁の素材や味付け、具などが地域や家庭でさまざまですが、ほとんどの家庭で受

真庭のおいしいものを
たくさん食べてください



真庭市栄養改善協議会 会長
植田久子さん

感謝の気持ちを忘れず

昔は、食材がすぐには手に入らず、季節ごとに採れる食材に感謝しながら生活していました。今は何でもお金を出せば手に入りますが、私は、少し寂しく感じています。旬の食材を食べることができ、命をいただいたという感謝の気持ちを持って各家庭で食卓を囲んでください。私たち栄養改善協議会も皆さんとともに料理教室などを通じてそのことを伝えていきます。



旬な味を召し上がれ

勝山地区を中心に栽培されている「勝山やまのいも銀沫（ぎんしぶき）」。その栽培に至った経緯や現在の取り組みなど、かつやまのいも生産組合組合長綱島孝晴さんにお話を聞きました。

はじめは60キの種いもから

合併前の勝山町時代の農業委員会で、滋賀県の秦荘町（現愛荘町）のヤマノイモの種いもを使って勝山で栽培しては



どうかと話になりました。視察を兼ねて秦荘町から種いも

60キをもらってきて、有志で栽培を始めたのが最初です。

秦荘町の人からは、真庭の土には合わないと言われましたが、真庭農業普及指導センターなどの協力もいただき、試行錯誤しながら形がよいイモの栽培できるようになってきました。そして、平成16年に「かつやまのいも生産組合」を

結成し、現在34戸で栽培しています。

粘りと甘みが特徴

神庭の滝の銀白に輝く飛沫が畑に舞い散り、ヤマノイモになったという想定と、切り口の表面が銀白に輝く飛沫に似ていることから「銀沫」という名前にしました。

銀沫は、あくが少なく風味がよく、すり下ろすと、つき



やまのいも銀沫提供店マップ
駅や道の駅、観光協会で無料配布しています

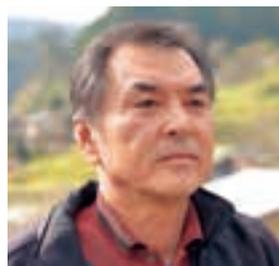
たての餅のような粘りと甘みがあり、口当たりがなめらかなのが特徴です。

この味を広めたい

勝山観光協会とプロジェクトチームを作り、銀沫を提供している16店を掲載した「やまのいも銀沫提供店マップ」



すり下した銀沫



かつやまのいも生産組合
組合長 綱島孝晴さん(岩井谷)

銀沫の味を ご堪能ください

を作成しました。それぞれのお店でいろいろな味を楽しむことができますので、マップをもって食べ歩きをしてみてください。銀沫は、胃腸にもやさしく健康にもいいので、多くの皆さんに食べてほしいと思います。

まにわ食育・健康まつり2016 「健康で笑顔がすてき真庭人」 ～地域で支える健康づくり～

食育や健康づくりに役立つ内容が盛りだくさんです。皆さんぜひご来場ください。

- 日時 1月17日(日) 11:00～15:30
- 場所 勝山文化センター
- 内容 体験・展示(食育・健康クイズ、医療相談コーナー、加工品などの販売 など)

■講演:14:00～

「子どもから大人までみんなで食育～あなたの食の知識はまちがっていませんか?～」

■講師:太田浩子さん(消費生活アドバイザー、薬剤師)

☎ 健康福祉部健康推進課 宮本・兵江 TEL 7-42-1050

発酵の魅力を伝え真庭を発信

発酵で地域を盛り上げようと活動している「まにわ発酵,S」。発酵を生業としている企業の若手後継者らで結成されたこのグループはどのようなグループなのでしょう。代表の河野尚基さんにお話を聞きました。



真庭と発酵

真庭は、旭川の軟水と備中川の中硬水という異なる成分の水が流れる珍しい地域。豊かな自然と水に恵まれ、古くから多くの醸造業が栄えてきました。現在、創業212年の伝統ある蔵元御前酒蔵元辻本店をはじめ、発酵を生業としている企業は10社。酒、みそ、しょうゆ、酢、パン、チーズ、ワインなど、多くの発酵文化が息づいているまちです。

「まにわ発酵,S」とは

「発酵食品のおいしさ、楽しさを通じてこのまちや真庭のブランドをもっと知ってもらいたい」そんな思いを持って、昔から発酵と付き合っていた人、新しく発酵と関わり始めた人たちが集まり平成24年に結成したのが「発酵,S」です。

発酵文化を伝えたい

真庭の発酵文化を知っていただくために、発酵食品を使った料理やお酒を楽しむイベント「the発酵」、「発酵,S」参加企業を巡るツアーなどを行いました。大阪府高槻市で食のイベントも開催し、市外の人にも知っていただく取り組みもしました。

また、メンバー同士の交流が深まり、今回「粕酢」という新しい商品を開発することができました。これは御前酒蔵元辻本店の酒粕と、河野酢味噌製造工場の酢を作る技術で生まれたものです。これからも新しい商品を、仲間たちと一緒に作っていききたいですね。

日本中に伝えたい

素晴らしい発酵文化の息づくまちと真庭ブランド、そして、発酵に携わる人々たちを、若い世代の人や市外に移り住んだ真庭出身の人に、そして日本中に広めたいという思いを持って活動していきます

発酵食品のおいしさ
発酵文化の楽しさを伝えていきます

発酵'S参加企業



(有)河野酢味噌製造工場
御前酒蔵元辻本店
株落酒造
ひるぜんワイン有限会社
蒜山ラッテパンピーノ チーズ工房
IL RICOTTAR (イル・リコッター口)

まにわ発酵'S 代表
河野尚基さん(久世)



家庭の味地域の味をご紹介 **地域のお雑煮**

お正月といえばお雑煮。市内でも地域や家庭によって、しょうゆ味やみそ味、ブリやハマグリを乗せるところもあります。今回、蒜山地区（川上地区）と北房地区のお二人にお雑煮を作っていただきました。



大きなブリが入った北房地区のお雑煮

北房の一般的なお雑煮は、大きなブリを入れた「ぶり雑煮」です。昔は塩ブリを使っていたようですが、今は生のブリが手に入りますので、前日から塩を振って準備をしておきます。お出汁の特徴として、ブリを煮た後の煮汁を使うという点ではないでしょうか。煮汁をいりぼしの出汁と合せて、しょうゆ味に仕上げます。家によっては、みそ味のところもあります。乗せる具としては、ゴボウは欠かせないですね。ハウレンソウや

食べに来てほしい地域の味「ぶり雑煮」



郷原漆器の雑煮椀を使って食べる川上地区のお雑煮

倉敷から蒜山に嫁いで50年が過ぎました。嫁ぎ先のお雑煮は、大きなお鍋に煮干しで出汁をとり、しょうゆ味で付けした濃いめのお汁をいっぱいつくり、それを少しずつ温めてお餅にかけて食べます。お正月以外はウルメイワシの削り節を使いますが、お正月は特別に郷原漆器の雑煮椀に、家で削ったかつお節をたっぷり乗せ、川からバイカモやセリを採って来て、さつと湯通しをして乗せます。他の家庭ではハウレンソウやカマ

これからも受け継いでいきたいわが家の味



なかつい陣屋
たけ なか ひろ こ
竹中博子さん(下中津井)

水菜、味のりを乗せる家もあります。北房ぶり市の日には、皆部商店街やなかつい陣屋などで、ぶり雑煮を提供しています。多くの皆さんに食べてもらって、北房の味としてこれからも伝えていきたいと思っています。



とだ おさ こ
戸田房子さん(蒜山西茅部)

ポコなども乗せていただいています。私は義母から教わったお汁とかつお節だけのシンプルなお雑煮が好きです。決して豪華ではありませんが、これからもわが家の味として、子どもや孫に受け継いでいきたいですね。

北房ぶり市

300年以上の伝統をもつ歳の市。特産品や植木、陶磁器など様々な商品を並べた数多くの露店が軒をつらね、昔ながらの「ぶり小屋」や代官が詰める関所も再現。ぶり雑煮を提供するお店も出店します。

- 日 時 2月7日(日) 10:00~16:00
- 場 所 皆部商店街
- 駐車場 北房振興局、旧至道高校



圃 真庭商工会北房支所 TEL0866-52-2711

見学会「国重文・旧遷喬尋常小学校校舎」
見えないところも見せます!



屋根裏のトラス構造



調査で発見された特殊な瓦のスレート



調査用の足場から屋根を見学



講堂の天井から内部の構造を見る参加者

市政トピックス
TOPICS

修理・活用に向けて現在構造などを調査している旧遷喬尋常小学校校舎の見学会が、12月12日と13日に行われました。見学会では、調査中に発見された創建時の特殊瓦や屋根裏の構造などを公開。約180人がこの機会を逃すまいと見学会に訪れました。なお、明治40年（1907年）の校舎完成当初は天然石スレートが屋根に葺かれていたと考えられていましたが、今回発見された特殊な瓦の形状や配列が古写真と一致することから、その考えが改められることとなりました。

未来につながる文化振興を実現するため平成24年度に策定された真庭市文化振興計画の計画期間が今年度で終了することから、12月1日、久世エスパスセンターで見直しのためのワークショップが開かれました。市民約30人が参加。社会情勢や市民のニーズに沿った新たな文化振興計画にしようとする行政、学校、市民それぞれができること、取り組んでほしいことなどを付箋に書き出し、活発に意見を交わしました。

真庭市文化振興計画ワークショップ
新たな文化振興のために



ワークショップで活発に意見交換する参加者



支柱にハナミズキを固定する旅館関係者ら

豊栄の桃李荘跡地に整備されている憩いの広場で11月26日、植樹祭が行われました。地区住民やライオンズクラブなど約50人が参加し、イロハモミジやヤマボウシ、キンシバイなど159本を植栽。市民や観光客の憩いの場を協働で整備しました。なお、昨年10月に募集していた広場の名称は、応募総数253件の中から、茨城県日立市の早雲まち子さんの「ゆばら湯つ足り広場」に決定しました。広場は4月にオープン予定です。

ゆばら湯つ足り広場植樹
みんなの憩いの広場に緑を



市政に関する動きの一部を紹介します

11/21 楽しく体を動かし健康づくり

ほくぼう健康まつりが、コスモドームと北房文化センターを会場に開催されました。ノルディックウォーキングや健康づくりコーナーを巡るスタンプラリーなどが行われ、参加者は楽しく体を動かしていました。



11/27 元気に杵振り、餅をつく

草加部小学校で餅つき大会が開かれました。全校児童と地域の人、草加部幼稚園児の約120人が参加。子どもたちは大人に教わりながら元気に杵を振るい、つきたての餅はきな粉餅や雑煮にしてみんなで味わいました。



12/15 子育てがしやすい地域を目指して

市長と市民が意見交換を行う場「市長と話そう！」が北房文化センターで開催されました。今回は、ほくぼうはたるっこの代表6人と、地域の子育てや保育園についてなど、活発な意見交換が行われました。



市長室から
こんにちは!

実りある豊かな人生でありたい

誰しも今年はどうありたいという抱負があると思いますが、自分にとって人生の実りを考える歳になるにつれて、物欲的なことが消えて、二つのことを強く肝に銘じるようになりました。一つは、「感動」の数が多いほどよい、そんな日々を送りたいこと。もう一つは、「ありがとう」と言われる数が多いほどよいし、相手に対して素直に感謝する心でそう言える自分でありたいということです。

この二つの思いを常に抱きながら、虚心坦懐に、謙虚な気持ちで、日々健康で公職を励み、「希望と元気」の真庭づくりにまい進してまいります。それが私の実りある豊かな人生にもなります。

市民の皆さん、今年もよろしくお祈りします。



導入当時を知る三秋さんらの話に聞き入る参加者

特別座談会「ジャージー牛導入の頃 酪農の歩みを振り返る」

12月5日、蒜山郷土博物館で座談会「ジャージー牛導入のころ」が開かれました。蒜山地域にジャージー牛が導入された61年前に岡山県の技師として酪農家を指導した三秋尚さん（岡山市）と、導入初期から飼育に取り組む長綱元昭さん（蒜山下福田）が招かれ対談。2人からは当時の酪農家の苦労や熱意、今後への期待が語られ、訪れた約40人は蒜山地域の酪農の歩みを振り返りながら話に聞き入っていました。



スギヤマカナヨさんに教わって動くしおりを作る親子

スギヤマカナヨワークショップ 動くしおりをつくろう!

12月6日、絵本作家のスギヤマカナヨさんを講師に、動くしおりを作るワークショップが開かれました。多くの人に本に親しんでもらおうと久世図書館が企画し、市内の親子20人が参加しました。お気に入りの本に登場する動物などをモチーフにしてしおりの形を作り、金具を取り付けてしおりの動物の手や耳、帽子などが動くオリジナルのしおりを、親子で楽しく作っていました。

個人番号カードの 交付が始まります

個人番号カードを申請している人へのカードの交付が、1月から順次始まります。今月は、個人番号カードの受け取り方法についてご案内します。

☎ 生活環境部市民課 西原 TEL(742)1112

受け取りの手順

- ① 1月以降、交付場所などをお知らせする交付通知書(はがき)が自宅に届きます。
- ② 「必要な持ち物」を持って、交付通知書の期限までに、記載された交付場所に本人がお越しください。
- ③ 交付窓口で本人確認の上、暗証番号を設定していただく、個人番号カードを受け取ることができます。

必要な持ち物

カード受け取りの際には、次の書類が必要になります。

◆個人番号カード交付通知書

◆個人番号通知カード

通知カードは個人番号カードと引き換えになります。

◆本人確認書類

本人確認書類①を1点、または②を2点以上

◆住民基本台帳カード

持っている人のみ

本人確認書類①

住民基本台帳カード、運転免許証、旅券(パスポート)、身体障害者手帳など官公庁が発行した写真付きの身分証明書

本人確認書類②

健康保険証、年金手帳、各種医療受給者証、預金通帳など「氏名・住所」「氏名・生年月日」が記載され、市町村長が適当と認めるもの

代理人による受け取り

個人番号カードは本人による受け取りが原則ですが、病気や身体の障がいなどで本人による受け取りができない場合に限り、代理人に委任できます。必要な持ち物は次のとおりです。

◆個人番号カード交付通知書

◆個人番号通知カード

◆本人確認書類

本人確認書類①を2点、または①

②をそれぞれ1点ずつ、または②を3点(うち写真付き1点以上)

◆住民基本台帳カード

持っている人のみ

◆代理人の本人確認書類

本人確認書類①を2点、または①②をそれぞれ1点ずつ

◆代理人であることの証明書類
法定代理人(15歳未満の人、または成年被後見人の代理)：戸籍謄本、成年後見の登記事項証明など

任意代理人：委任状(交付通知書の「委任状」欄に記入するだけでも可)

◆本人の受け取りが困難であることが分かる資料

医師の診断書、身体障害者手帳、入所施設の利用契約書など

◆本人の受け取りが困難であることが分かる資料

医師の診断書、身体障害者手帳、入所施設の利用契約書など

カードに暗証番号を設定します

個人番号カードには、用途に応じて暗証番号を設定しなければなりません。事前に考えて受け取りに来ていただければ、スムーズに手続きができます。

- ①署名用電子証明書 …英数字6～16文字
 - ②利用者証明用電子証明書 …数字4桁
 - ③住民基本台帳用 …数字4桁
 - ④券面事項入力補助用 …数字4桁
- (②③④は同じ番号にすることもできます)

※代理人による受け取りの場合は、個人番号カード交付通知書に暗証番号を記入して目隠しシールを貼り、本人以外には見えないようにしておいてください。

個人番号カードって？

「個人番号カード」は氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー(個人番号)、本人の顔写真などが表示されているカードです。マイナンバーの提示が必要なときに利用できるほか、公的な身分証明書としても使うことができます。「個人番号通知カード」に付いている交付申請書で、随時申請していただくことができます。(ただし、申請書の記載内容に変更が生じている場合は使用できませんので、お問い合わせください)

真庭いきいき 農林業者のつどい

〜集落ぐるみで取り組む捕獲と被害対策について〜

農産物価格の低迷や資材の高騰、後継者不足など、農林業を取り巻く環境は厳しさを増しています。そのような中でも真庭の農林業の発展させていくため、まにわいきいき農林業者のつどいを開催します。

☎ 産業観光部 農業振興課 徳山
TEL (742) 1031

■日時 1月15日(金) 午後1時30分〜

■場所 久世エスパスランド

■内容

①新規就職者激励

②活動事例発表

【青年農業者プロジェクト発表】

・ 蒜楽会

【農林業団体活動事例発表】

・ 真庭普及指導センター

・ 真庭高校久世校地

③講演会

④その他

真庭産の農産品や加工品などの販売ブース、活動内容のパネル展示もあります。

講演

鳥獣害対策について

講師 阿部 豪さん

株野生鳥獣対策連携センター取締役



市議会講演会 | 1月31日(日) 開場 13:30~ 開演 14:00~ 勝山文化センター

真庭市議会では、市民参加型の講演会を開催します。真庭市議会がどうあるべきか、議会を活性化させるにはどうすればよいかを、市民の皆さんと考えます。

☎ 議会事務局 森岡 TEL7-42-1272



『真庭市議会の将来を考える』
〜議会活性化の課題と議員定数・報酬について〜

[講師] 江藤 俊昭さん
山梨学院大学 法学部 政治行政学科

参加無料 事前申し込み不要

▶▶▶皆さんの参加をお待ちしています

住民税の申告と所得税の確定申告

始まる前に確認を

2月16日(火)から3月15日(火)まで、「住民税申告」と「所得税確定申告」を行います。各地区に相談会場を設けますので、「平成28年度住民税申告相談日程表」で日程を確認いただき、必要な書類を準備して会場にお越しください。

☎ 総務部税務課 住民税グループ TEL(742)1114

必要なものはそろっていますか？

事前に必ず収支計算をしてください

- ①各種所得が分かる書類
給与・年金の源泉徴収票、売買に関する契約書や証明書など（農業所得のある場合は、収支内訳書と領収書など）
- ②控除内容が分かる書類
保険料控除
国民健康保険税などの領収書または控除証明書など
- ③障害者控除
障害者手帳または障害者控除対象者認定書など
- ④医療費控除
医療費や福祉施設の領収書や医療費控除証明書
- ⑤寄附金控除
寄附内容がわかる領収書
- ⑥その他
・印鑑や本人名義の預金通帳など

- ①農業所得
購入、販売の証明書・領収書（水稲・農機具・肉用牛の販売証明など）で収支計算を済ませてご持参ください。
 - ②医療費控除
治療を受けた人ごとに医療費額と保険給付額を計算して持参してください。
- ★大切に保管してください
個人で事業（農業含む）や不動産貸付などを行う人は、記帳と帳簿書類を保存する必要があります。
- ①収入金額や必要経費を記載した法定帳簿：保存期間7年
 - ②取引などで作成や受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類：保存期間5年

●確定申告が必要ない場合

公的年金を受給している人で次の①②両方に該当する場合は、所得税の確定申告は不要です。ただし、源泉徴収税額があり医療費控除などで還付を受ける場合は申告が必要です。

- ①公的年金の収入金額の合計が400万円以下
- ②公的年金等以外の所得金額が20万円以下

●税務署をご利用ください

次の場合は、税務署での申告をお願いします。

- ①青色申告の人
 - ②災害の雑損控除や減免を利用する人
 - ③不動産経営の所得があった人
 - ④株式譲渡・先物取引があった人
 - ⑤土地・建物の売買があった人
 - ⑥住宅借入金等特別控除を初めて受ける人
- ※減価償却の計算や農業収支計算などについては、市の申告会場でご相談いただけます。

ご協力を
お願いします



（必要書類の申請はお早めに）

医療費控除と障害者控除

【おむつ代の医療費控除について】

傷病によりおおむね6カ月以上寝たきりで医師の治療を受けている場合は、医師が発行する「おむつ使用証明書」におむつ代の領収書を添付すれば、医療費控除の対象費用として加算することができます。2回目以降の申告では、要介護認定を受けている人で所定の条件を満たしている場合のみ「おむつ使用証明書」の代わりに、真庭市が発行する確認書を添付することもできます。

確定申告に必要な証明書などを交付します。即日交付できませんので、早めに高齢者支援課、各振興局市民サービス窓口に申請してください。

☎ 健康福祉部高齢者支援課 南 TEL742-1074

【要介護認定者の障害者控除について】

要介護度が1～5に認定された65歳以上の人のうち、精神または身体に障がいがある人は「身体障害者に準ずる者」として障害者控除が受けられる場合があります。※身体障害者手帳などで障害者控除を受ける人は原則申請の必要はありません。

受託事業者を募集します 火葬場業務と霊柩車臨時運転業務

平成28年4月からの真庭市火葬場業務と真庭火葬場霊柩車臨時運転業務の受託事業者を募集します。希望する事業者は、2月5日(金)までに申請書類を環境課に提出して下さい。

☎ 生活環境部環境課 本田 TEL7-42-1113

【真庭市火葬場業務】

■業務内容

蒜山・湯原・美甘地区の火葬場業務

- ・ 真庭北部火葬場の火葬業務
- ・ " 霊柩車運行業務
- ・ " 火葬場管理業務

■委託期間

平成28年4月1日～平成30年3月31日の2年間

■申請要件

真庭市内に本社を有する法人

- ### ■提出書類
- ①真庭市火葬場業務受託申請書 ②法人の定款または登記事項証明書 ③過去3年の法人税および法人市民税の納税済みを証明する書類 ④業務に従事する者の名簿 ⑤その他市長が必要と認めるもの

【真庭火葬場霊柩車臨時運転業務】

■業務内容

真庭火葬場の霊柩車臨時運転業務
(真庭市が指定する日で月5回程度)

■委託期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日の1年間

■申請要件

真庭市内に本社を有する法人または個人事業者
(旅客自動車運送事業者に限ります)

- ### ■提出書類
- ①真庭市霊柩車臨時運転業務受託申請書 ②定款または登記事項証明書(個人事業者は住民票) ③法人税および法人市民税(個人事業者は市民税)の完納を証明する書類で発行後1カ月以内のもの ④霊柩車臨時運転業務従事者名簿 ⑤その他市長が必要と認めるもの

「ひとりじゃないよ」

～障がいのある子を育てるとのこと～

○2月11日(木) 13:00～ ○勝山文化センター

子育てハンドブック作り・グループ相談活動・居場所作りなどの活動を通じて、障がい児の保護者であり、保護者支援もしている安藤希代子さんを迎え講演会を開催。障がいのある子もない子も「地域で暮らす」ための、仲間づくり・ネットワーク作りについて考えます。

■講演会講師

安藤希代子さん

(NPO法人ペアレント・サポートすてっぷ理事長)

■その他の内容

- ・福祉事業所、団体の製品販売・パネル展示
- ・ホリデーサービス(障がいのあるお子さんの預かり) 先着15人
- ・手話通訳・要約筆記あり

■申し込み先

真庭地域自立支援協議会事務局
(真庭地域生活支援センター内)
TEL 742-7966 FAX 742-7960

入札参加 資格審査申請

2月1日
から
2月29日

平成28・29年度の入札参加資格審査申請を受け付けます。市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務、物品・役務・小規模修繕工事などについて、入札や3万円以上の見積徴取に参加を希望する事業者は、申請が必要です。

■申請期間

2月1日(月)～29日(月)

■参加資格の適用期間

平成28年6月1日～平成30年5月31日(2年間)

■申請方法 真庭市ホームページに掲載している「入札参加資格審査申請書提出要領」をご覧いただき、申請書を財産活用課に提出してください。物品・役務・小規模工事の申請書は財産活用課でも配布しています。

有資格者名簿を真庭市ホームページ、財産活用課窓口で公表します。

■問い合わせ先

総務部財産活用課 下野 TEL742-1174

真庭市の人口

総数 47,858人(-54)
 男 22,816人(-32)
 女 25,042人(-22)
 世帯数 17,865世帯(-16)

平成27年12月1日現在
 ()は前月との比較

1月の休日急患担当医

- 1日**
- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133
 - 近藤病院・勝山 0867-44-2671
- 2日**
- 中山病院・久世 0867-42-0371
 - 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
- 3日**
- 金田病院・落合 0867-52-1191
 - 勝山病院・勝山 0867-44-3161
- 10日**
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
 - 吉弘クリニック(内)・北房 0866-52-2704
- 11日**
- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133
 - 金田病院(外)・落合 0867-52-1191
 - 宮島医院(内)・勝山 0867-44-2403
- 17日**
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
 - 前原医院(内)・久世 0867-42-5267
- 24日**
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
 - 石賀医院(内)・蒜山 0867-66-3041
 - 松坂医院(内)・久世 0867-42-3300
- 31日**
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
 - さくもとクリニック(外)・北房 0866-52-4833
 - まつうら医院(内)・久世 0867-42-5686

— 2月 —

- 7日**
- 金田病院・落合 0867-52-1191
 - 米田医院(内)・勝山 0867-44-2132

みんなで楽しく走り初め 久世新春ロードレース大会

新春の久世のまちを駆け抜ける、ロードレース大会を開催します。

■日時 1月17日(日)
 午前10時～

■場所 市役所本庁舎南側駐車場(受付は久世公民館で午前8時50分～)

■参加費 無料

■種目 小学生(低・高学年)、ファミリーの部…2キロ

中学生、一般の部…2、4、6キロから選択

■申し込み・問い合わせ先 スポーツ・文化振興課 曲

TEL(742)1178

絵本って面白い!

読み聞かせ講座参加者募集

絵本の面白さや読み聞かせ・朗読のコツを学ぶ「読み聞かせ講座」アナウンサーが

教えます!読み聞かせのコツを開催します。

■日時 2月19日(金)
 午後1時30分～

■場所 勝山文化センター

■講師 中村恵美さん(元山陽放送アナウンサー)

■定員 25人(定員になり次第締め切ります)

■参加費 無料

■申し込み・問い合わせ先 勝山文化センター 藤木

TEL(744)2011

肝蛭(かんとつ)の予防を 牛の内部寄生虫検査

肝蛭症は、牛が稲わらなどに付着した寄生虫の幼虫を食べることに感染し、貧血や下痢、体重の減少などを起こします。検査を希望する人はご連絡ください。

■検査料 1頭120円

■問い合わせ先 真庭家畜保健衛生所

TEL(744)2231

早めに提出をお願いします

平成28年度償却資産申告

固定資産税は、土地や家屋のほか、償却資産にも課税されます。市内に償却資産を所有している人は、平成28年1月1日現在の所有状況を申告してください。詳しくは真庭市ホームページ「償却資産の手引き」をご覧ください。期限近くになると窓口が混雑します。早めの提出をお願いします。

■申告期限 2月1日(月)

■対象者 市内に償却資産を有している個人または法人

■償却資産 会社や個人で商店などを経営している人が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品など

※発電出力10キロワット以上の太陽光発電設備も該当

■問い合わせ先 税務課 中島

TEL(742)1114

木のまち真庭を駆け抜けろ!



新春木材ふれあいマラソン

1月31日(日) 9:30～

- ・受付は8:30～
- ・真庭木材市売をスタート
- ・ゴールは県森連勝山共販所

■参加費 1,000円

豪華景品が当たる抽選会も!
 ふるってご参加ください

— 申し込み・問い合わせ先 —
 木材ふれあい会館 TEL0867-44-2126

ルールは簡単! 真庭発のニュースポーツ

第5回 真庭市親睦まにわ合戦

2月28日(日) 9:00～ / 白梅総合体育館

- [部門] 小学生の部、一般(中学生以上)の部
 [参加費] 1チーム500円 ※当日集金
 [申込期限] 1月29日(金)

参加チーム募集

申し込み・問い合わせは、スポーツ・文化振興課(Tel742-1178)

入札結果

財産活用課
TEL7-42-1174

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
- 表記順
《入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き額)》

●平成27年11月6日

- ・中和小学校プール改修工事(教育総務課)
㈱三木工務店…10,000,000円
- ・美甘山路浄水場取水施設整備工事(水道課)
備北電気工事㈱…4,820,000円

●平成27年11月10日

- ・市道日名久世線道路改良工事(建設課)
志田工業㈱…13,725,000円

●平成27年11月13日

- ・真庭市消防本部訓練塔塗装改修工事
(消防総務課) ㈱岡田組…2,299,000円

●平成27年11月19日

- ・中津井簡易水道活性炭吸着塔ろ過材入替工事
(北房振興局地域振興課)
メッキン産業㈱…2,895,000円
- ・下和・吉田・別所簡易水道ろ過材等入替工事
(蒜山振興局地域振興課)
メッキン産業㈱…2,950,000円

●平成27年11月20日

- ・市道荒田若代線舗装新設工事(建設課)
蜂谷工業㈱真庭支店…7,050,000円
- ・リサイクル施設回転式破砕機電動機補修工事
(クリーンセンターまにわ)
㈱スガテック…2,800,000円
- ・皆原橋橋梁補修調査設計業務(建設課)
㈱浪速技研コンサルタント中四国支店
…6,200,000円
- ・市道橋点検事前調査台帳整備業務(建設課)
大島技術コンサルタント㈱…2,195,000円

●平成27年11月27日

- ・市道門前平線道路修繕工事
(落合振興局地域振興課)
㈱金平工務店…2,400,000円
- ・市道広曾根山路線修繕工事
(美甘振興局地域振興課)
㈱中山工務店…4,400,000円

掲載は、11/6、10、13、19、20、27日の入札実施分。

「ご相談ください」 年金相談(要予約)

1月の年金相談日をお知らせします。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いいたします。

■日時 1月14日(木)、28日(木)
午前10時～午後3時
※代理人の場合は委任状が必要です。

■場所 市役所本庁舎

■予約先

津山年金事務所お客様相談室
TEL0868(31)2365

■問い合わせ先 市民課 村瀬
TEL(742)1112

東京周辺の大学に進学する人へ 学生寮の「案内」

岡山県育英会と鶴山館では、平成28年度の寮生を募集します。応募方法や入寮のための手続きなどはそれぞれ異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

【岡山県育英会東京寮】

■所在地 東京都港区高輪三丁目14番21号

■応募資格 県内在住の男子学生で、東京都およびその周辺にある大学(夜間部を含む)

の1年生として入学する人

■募集人数 約40人

■応募期間 3月7日(月)まで
■問い合わせ先 岡山県育英会(岡山県生涯学習課内)
TEL086(226)7598

【鶴山館】

■所在地 東京都西東京市町五丁目10番8号

■応募資格 岡山県に本籍または縁故がある男子学生で、東京都およびその周辺にある

大学(短大・夜間部を除く)に在籍する1～3年生

■募集人数 約10人

■応募期間 2月1日(月)～3月5日(土)まで

■問い合わせ先 鶴山館
TEL042(422)5951

豊かな地域づくりを目指して 北房女性のついで

北房女性の会では、『住みよい豊かな地域づくりを目指して』をテーマに、第49回北房女性のついでを開催します。入場は無料ですので、気軽にご参加ください。

■日時 1月24日(日)
午前10時～

■場所 北房文化センター

■内容 女性団体の活動内容のパネル展示、郷土芸能・備中神楽の公演など

■問い合わせ先 北房振興局
TEL(652)2111

参加者を募集します 輝いてキラリンピック

岡山県では、障がいのある人がスポーツの楽しさを体験し、県民の障がいに対する正しい知識と認識を深めるため、第16回岡山県障害者スポーツ大会「輝いてキラリンピック」を開催します。

■開幕日 5月8日(日)

■種目 水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング(ガーターあり・なし)

※開催日、会場は一部調整中。岡山県障害者スポーツ協会ホームページで随時公開されますのでご確認ください。

■申込方法 福祉課または各振興局に用意している申込書に記入し提出

■申込締め切り 1月22日(金)

■問い合わせ先 福祉課
TEL(742)1581

FAX(742)1369

申し込みありません
お詫びと訂正

広報真庭12月号23頁のふるさと納税者一覧の「金 章さん」が、正しくは「金崎 章さん」でした。訂正してお詫びします。

秘書広報課

落合総合センター

平成28年4月1日の
オープンに向けて工事着々

落合総合センターの建設工事は順調に進んでおり、平成27年7月末に建物が完成。平成28年4月1日のオープンを目指し、現在は内装の整備や外構工事などを進めているところです。

同センターは、木造と鉄筋コンクリートの2階建構造で、冷暖房設備には木質バイオマスボイラーを採用。柱や梁、内装や外観にはふんだんに真庭産木材を使用しています。市民センター・公民館として少人数から多人数までに対応可能な会議室や和室を設置。また、ステージを備える多目的室には可動席を設け、目的に応じてさまざまな使い方ができるようにしています。

また、蔵書規模3万冊の図書館や落合地域初の保健福祉センターを整備しています。

なお、業務開始前の3月には、完成した落合総合センターを市民の皆さんにご覧いただく見学会を実施する予定です。

表1 落合総合センターの機能

施設名	開館時間	休館日	備考
落合振興局	8:30~17:15	土日祝日、年末年始 (日直あり)	・年末年始は12/29~1/3 ・併設の落合体育館の休館日は、他の施設と合わせ、「毎週火曜日17:00~」となります。
落合市民センター	9:00~22:00	毎週火曜日(17:00~) 年末年始	
落合公民館	9:00~22:00	毎週火曜日(17:00~) 年末年始	
落合図書館	9:00~18:00	毎週火曜日 年末年始	
落合保健福祉センター	8:30~17:15	土日祝日 年末年始	

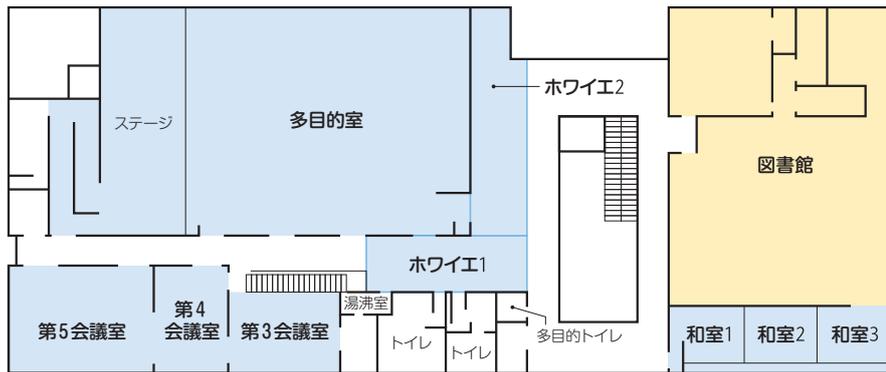
表2 施設の使用料(公民館活動は無料)

施設名	使用料	定員など	施設名	使用料	定員など
多目的室	1,860円	370人程度	調理室	470円	35人程度
ステージ	930円	可動席308	調理準備室	350円	35人程度
第1会議室	260円	20人程度	ホワイエ1	210円	
第2会議室	550円	60人程度	ホワイエ2	350円	
第3会議室	310円	30人程度	交流ロビー	480円	
第4会議室	260円	20人程度	多目的室 映像・音響	1,500円	※1回当たりの金額
第5会議室	550円	60人程度	多目的室 照明・調光	830円	
和室1	180円	15人程度	・使用料は1時間当たりの金額です。 ・配置は左ページの館内図をご覧ください。		
和室2	180円	15人程度			
和室3	180円	15人程度			

落合総合センター建設工事の進捗状況と施設の概要、使用料などについてお知らせします。落合総合センターのオープンは、平成28年4月1日の予定です。

☎ 総務部総務課 TEL(742)1150





2F

落合総合センター
館内図



和室

3部屋ある和室はつなげると34畳の大広間に。大きなガラス窓と白を基調とした壁面で、明るい雰囲気のと室です。



多目的室

客席は電動の可動席となっており、壁に格納すれば平面フロアとして使うことができます。



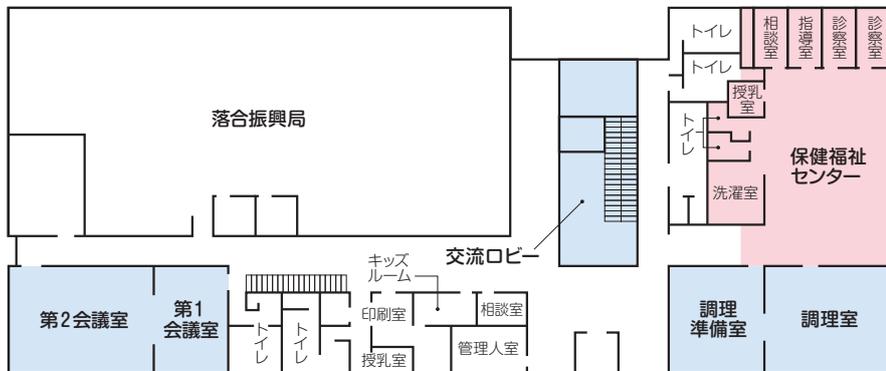
図書館

読み聞かせや学習支援に配慮するためのスペースを完備しています。



保健福祉センター

高齢者や乳幼児、障がいがある人に配慮したデザインを採用しています。



1F

- 市民センター・公民館
- 図書館
- 保健福祉センター



交流ロビー

正面玄関から館内に入ると木に囲まれた吹き抜けの空間が広がっています。天井の木製のルーバーが特徴的で、自然光を取り入れ落ち着いた雰囲気になっています。

落合総合センター管理人を募集します

真庭市では、平成28年4月1日から落合総合センターで勤務する管理人を2人程度募集します。応募を希望する人は、市役所各庁舎に用意している「真庭市臨時職員登録者カード」に必要事項を記入し、1月5日(火)～25日(月)の間に落合振興局に提出してください。

☎ 落合振興局 TEL7-52-1111

- 勤務開始日 平成28年4月1日～
- 勤務時間 午後5時～午後10時
- 勤務内容 落合総合センターでの夜間受付業務など



まにわ が 好きっ 読者の広場

今月のテーマ

「お餅」

「正月の雑煮餅」

森本ひろ子さん(多田)

新年を迎えました。人々に幸せと五穀豊穡をもたらしてくれる歳神、すなわちお正月。家々では注連縄を飾り、鏡餅を作り、山野河海の収穫物を恵方棚に供えます。いうまでもなく、正月の食文化の代表は今も昔も正月雑煮餅。その味わいは地方や家庭で微妙な違いがあります。わが家の雑煮は、ハゼの焼き干しでだしをとり、その他にスルメを巻いて鍋の中に入れます。これで森本家のおいしいだしができ、そこに味噌を入れます。食べるときにブリとホウレン草、かまぼこ、セリを入れて出来上がりです。主人の亡き母が私に教えてくれた昔からの雑煮。正月には、甥と奥さんが楽しみにして来ます。そ



やまうら いちか
山浦 初花 ちゃん
H27.1.9 生まれ(勝山)
◎ 知明・美妃さん(両親)



たけだ りお
武田 莉緒 ちゃん
H27.1.6 生まれ(久世)
◎ 進・範子さん(両親)



もりおか さな
森岡 紗那 ちゃん
H27.1.2 生まれ(栗原)
◎ 尚哉・裕香さん(両親)

の土地の流儀で調理・調味した、地産地消の文化が静かに息づいています。



「餅の思い出」

PN 木目木六さん(上河内)

入院していた父に、今何がしたいか、何を食いたいかを尋ねてみました。したいことはゲートボールで、食べたいものは餅。それも大好物の「きな粉餅」と言いました。そう言っていた父は97歳で永眠しました。餅の思い出です。

雑煮餅 朝くて昼くうて
晩くうて(作者不明)



見晴らしのよい場所にある弘法大師の像

「大師にいつでも会える場所『注連山』」

匿名希望

11月22日の日曜日、標高320mの注連山で開催された、真庭高校落合校地の注連山プロジェクトに参加させていただきました。当日は天気も良

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りを紹介します。

く、企画する人たちの本気とやる気に、心も明るく「マダム&協力隊チーム」として、自然大好き人間3人で出発。地図と写真、設定ポイントが入った表を持ち、ツアーよろしく32カ所を冒険しました。高校生の笑顔の出迎えとチームの愉快的な会話で楽しむことができました。落合垂水は地勢的にも、歴史的に見ても落合の中心であったことを、訪れてみて改めて感じ、自分も生かされていると実感しました。真庭の夢ならん。プロジェクトの皆さん、ありがとうございました。



▲ PN ししまい

お便り お待ちしております!

メールの場合は
hisho@city.maniwa.lg.jp

3月号 読者の広場

テーマは「ふるさと」です。

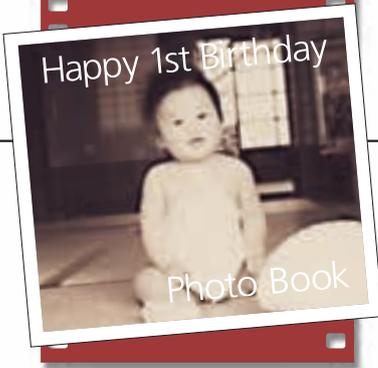
ふるさとについて、200字程度でお寄せください。詳しくは21ページをご覧ください。

川柳の兼題は「川」です。

お便りは、同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは1月29日(金)です。

2月号では、「うるう年」

についてお便りを募集しています。
(1月8日締め切り)



なかやま はるな
中山 晴菜 ちゃん
H27. 1. 29 生まれ(古見)
Ⓞ 昌昭・真知子さん(両親)



やまだ えいた
山田 瑛太 くん
H27. 1. 18 生まれ(久世)
Ⓞ 和弘・良美さん(両親)



いい やまと
伊井 大和 くん
H27. 1. 9 生まれ(日名)
Ⓞ 清志・知子さん(両親)

魅力ある まちづくりを 応援

ふるさと納税として寄付金をいただきました。

交流定住推進課 TEL7-42-1179

井上 正樹さん(岩手県一関市)
菊池 俊彦さん(宮城県仙台市)
杉山 元巳さん(福島県田村市)
大関 健治さん(福島県会津若松市)
横山 真俊さん(茨城県水戸市)
根本 孝さん(栃木県栃木市)
西川 芳和さん(埼玉県朝霞市)
伊藤 幹彦さん(埼玉県さいたま市)
橋本 賢二さん(埼玉県さいたま市)
牧 和生さん(埼玉県草加市)
中村 浩高さん(埼玉県さいたま市)
佐藤 義憲さん(千葉県浦安市)
廣瀬 圭太さん(千葉県習志野市)
古屋 輝之さん(千葉県佐倉市)
森本 博美さん(東京都練馬区)
名取 誠さん(東京都立川市)
小原 大毅さん(東京都目黒区)
田口 安治さん(東京都北区)
西本 卓司さん(東京都北区)
小高 桂子さん(東京都豊島区)
小野 泰士さん(東京都武蔵野市)
福田 伸彦さん(東京都府中市)
安藤 一女さん(東京都品川区)
大江 裕士さん(東京都中野区)
加登住 真さん(東京都中央区)

小林 高信さん(東京都多摩市)
渡辺美佐子さん(東京都足立区)
土屋 恵子さん(東京都千代田区)
大樋 亨さん(東京都西東京市)
布施 貴子さん(東京都世田谷区)
竹田 冴絵さん(東京都世田谷区)
宮川 暁さん(東京都世田谷区)
田中 孝佳さん(東京都三鷹市)
田中 正克さん(東京都港区)
青野 仁さん(東京都港区)
林 大悟さん(神奈川県川崎市)
日浅 雅見さん(神奈川県川崎市)
酒井 良幸さん(神奈川県川崎市)
本田 武志さん(神奈川県川崎市)
山岡 徹朗さん(神奈川県茅ヶ崎市)
今西 侑子さん(神奈川県横浜市)
上田 芽利さん(神奈川県横浜市)
平岡 亜古さん(神奈川県横浜市)
大島 裕由さん(新潟県新潟市)
久米 将央さん(岐阜県岐阜市)
桜井 秀人さん(岐阜県加茂郡川辺町)
濱見 大輔さん(静岡県浜松市)
弥富 章治さん(静岡県富士市)
林 和賢さん(静岡県静岡市)
長谷川 太作さん(愛知県名古屋市中区)
鈴木 将史さん(愛知県名古屋市中区)
村田 哲也さん(愛知県名古屋市中区)
伊藤 春菜さん(愛知県北名古屋市)
田内 庸貴さん(愛知県豊明市)
中根 伸也さん(愛知県豊田市)
中村 裕子さん(愛知県江南市)
永井 邦宏さん(三重県桑名市)
松尾 晃治さん(京都府京都市)
宮本 武さん(京都府京都市)

笹井 紀孝さん(大阪府箕面市)
木村 達郎さん(大阪府豊中市)
鬼塚 真さん(大阪府豊中市)
中崎 正彦さん(大阪府池田市)
田中 耕造さん(大阪府大東市)
石川 一郎さん(大阪府大阪市)
不破美沙希さん(大阪府大阪市)
伊藤悠紀夫さん(大阪府大阪市)
幸池 平さん(大阪府吹田市)
宇都宮加奈さん(大阪府堺市)
宗光 博文さん(大阪府高槻市)
松川 将隆さん(大阪府河内長野市)
進賀 泰治さん(大阪府羽曳野市)
荻本 仁さん(兵庫県神戸市)
岡藤 利美さん(兵庫県加古川市)
前田 俊介さん(兵庫県神戸市)
吉田 行伸さん(奈良県香芝市)
尾形 裕明さん(奈良県奈良市)
松山 雅美さん(岡山県岡山市)
藤井 徹さん(岡山県岡山市)
福川奈緒美さん(岡山県岡山市)
野田 令さん(岡山県岡山市)
柴田 和明さん(岡山県岡山市)
野田 好信さん(岡山県岡山市)
樋口 基広さん(岡山県真庭市)
樋口万佐恵さん(岡山県真庭市)
井川奈保紀さん(岡山県赤磐市)
西崎美穂子さん(岡山県倉敷市)
上野 秀夫さん(山口県周南市)
石川 毅さん(香川県高松市)
古泉 佳男さん(愛媛県松山市)
堀田 翠さん(福岡県朝倉市)
黒木 訓子さん(福岡県北九州市)
谷口 憲一さん(長崎県佐世保市)

※平成27年11月入金分を掲載しています。(掲載希望者のみ)

お正月で真庭に帰省中の皆さんも
ぜひお便りをお寄せください
3月のテーマは「ふるさと」



「真庭へ帰りたい。
帰ってきてほしい。
けど仕事が…」



「こんな風景・風習を
守ってほしい」



「真庭のこんな
ところが好きだ!」

きっといろんな思いがあるはず。
皆さんのふるさと(真庭)への思いや悩みを
200字程度でお寄せください。



▲PN 上原亨太



▲PN あゆみ



▲立川泰真



「宝物」何を入れようかな
村上虹太くん(勝山)

キッズマニワークに参加して、いろいろな体験ができました。重機を操縦して、タイヤを持ち上げたらペチャンコになったけど面白かったです。それから大工さんの体験では宝箱を作りました。ネジで組み上げるのが面白くて、気に入った箱に何を入れようか迷っています。大人になったらがんばって仕事をしてみたいと思いました。

みんなで餅つき楽しめた
中村袖月くん(草加部)
畷本歩実さん(草加部)

草加部小学校で地域の人や幼稚園の園児たちと一緒に餅つきをしたよ。地域の人に教わりながらついたお餅は、やわらかくてとてもおいしかったです。自分たちで育てたお米がお餅になって、みんなに味わってもらえて嬉しかったです。田植えから稲刈り、餅つきまで全部手作業だったの



KAIIを奏でるを聞いて
多久間理恵さん(蒜山下徳山)
浜子奈々さん(蒜山上徳山)

画家の東山魁夷の作品をテーマに作曲した曲などが演奏

取材先で、こんにちは。



で、機械がなかった昔の人の暮らしや苦勞を学ぶこともできて良い経験になりました。

される「坂上領×妹尾美穂D UO」のコンサートに来ました。ピアノを演奏していた妹尾さんには、川上小学校の音楽の授業や学校外のクラブ活動などでお世話になりました。当時から明るくて楽しい先生でした。今回久しぶりに先生のピアノを聞いて良かったです。ピアノと笛が織りなす2人の演奏がとてもきれいで素敵でした。



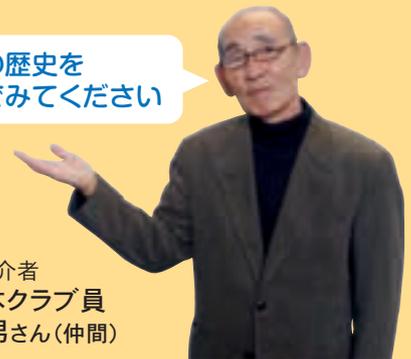
図書館へ行こう!

本の紹介

まにわ本クラブ員が紹介 この本読んでみて!!

まにわ本クラブ員が、おすすめの本を紹介합니다。読みたい本は、最寄りの図書館・図書室に送ってもらうことができます。

真庭の歴史を
読んでみてください



今月の紹介者
まにわ本クラブ員
森 凱男さん(仲間)

美作国の山城 (勝山図書館)

美作国の山城編集委員会



460ページもある、すばらしい山城の本です。真庭地域には107もの山城があります。歴史好きの人はもちろん、身近なところにこんなすばらしい城跡があることを知ってみたいはいかがでしょうか? すばらしい歴史ロマンの内に身を置きましょう!

備前物語 宇喜多秀家 (勝山図書館)

津本 陽/文春文庫

歴史書ではなく歴史物語の形を取っていますが、真庭の戦国時代を史実に基づいて詳しく書いています。各戦場についても読んで面白く、尼子、毛利、三村、宇喜多の激しい戦いが展開され、時間を忘れさせてくれますよ!



まにわ本クラブ

☎ 生涯学習課 真庭市久世2927-2

TEL 7-42-1094 FAX 7-42-1416

まにわ本クラブではクラブ員を募集しています。本が好きな人ならどなたでも大丈夫。読書の楽しさを一緒に広めてみませんか?

ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



呉汁(ごじる)

大豆を柔らかくして、すりつぶしたものを「呉(ご)」と呼びます。呉汁は、呉をみそ汁に入れたもので、日本各地に伝わる冬の郷土料理です。大豆やいろいろな根菜が入るので、栄養価が高く体が温まる一品です。

材料(4人分)

- ① { ・ゆで大豆 100g
・だし汁 200ml
- ② { ・大根 100g ・人参 60g
・ゴボウ 60g ・だし汁 400ml
・みそ 大さじ2
・ネギ 20g

作り方

- ①Aをミキサーにかける。
- ②大根は5mmの厚さのいちょう切りに、人参は4mmの厚さの半月切りにする。ゴボウは皮を軽くこそげてささがきにして水にさらす。ネギは小口切りにする。
- ③鍋にBを入れて、柔らかくなるまで煮る。
- ④①を加えてふきこぼれないように気を付けて、1分ほど煮る。
- ⑤みそを溶き入れてひと煮立ちさせ、ネギを散らして火を止める。

<1人分栄養価>

エネルギー54kcal たんぱく質 4.5g
脂質 2.1g カルシウム 50mg
食塩相当量 0.9g

今月のレシピ
提供は

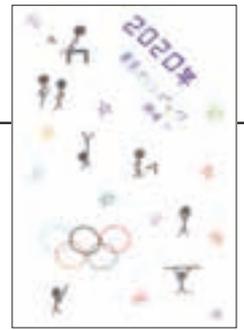
三輪千里さん
(北房支部)



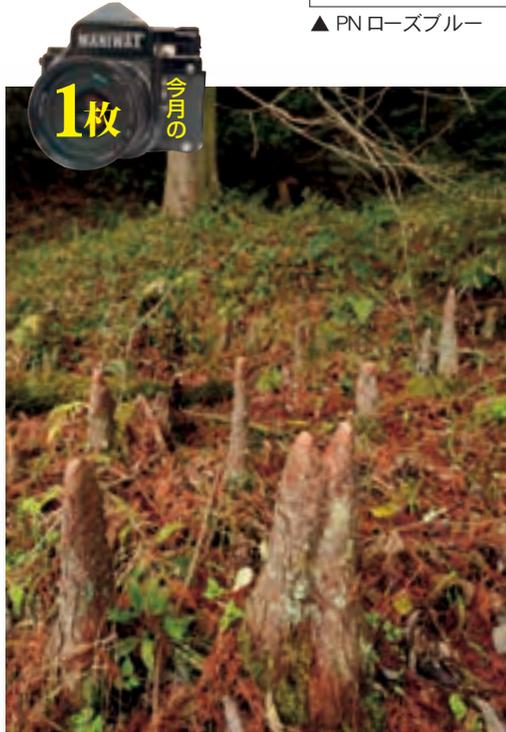
まにわ が 好きっ 読者の広場



▲ PN ローズブルー



▲ PN やっちゃん



「よきよきと地上で息継ぎ?」(12月15日)
「落羽松ってご存知ですか?」とのお誘いでお邪魔した関のお宅にあったのは、よきよきと地表から突き出たタケノコのような物体。落羽松は、その名の通り羽根のような葉が落葉する松で、その「呼吸根」、つまり松の根っこだそうです。幹の周りは辺り一面、この不思議な呼吸根だらけでした。

川柳「薬」

選:湯原柳会 狩谷博子さん

3月号の兼題は「川」

- おくすりは私の大事なマスコット
頼りにして薬も一緒に旅をする
デザートの薬を飲んで箸を置く
リハビリも薬となつて八十路行く
回復の兆し薬の飲み忘れ
元気かと娘の電話クスリです
今年から薬の話仲間入り
妻と児の笑顔に勝る薬なし
良い目覚め薬に勝るいい空気
何べんも薬たしかめ旅仕度
百葉の長とか言うて今日も飲み
サロン会笑い話しが妙薬に
デザートの顔で薬が待っている
働いて笑つて長寿になる薬
ばあちゃんの苦労話も薬なり
薬より良く効く老に孫の顔
酒一合ええ薬じゃと恵比須顔
- 庄司美佐恵 久世
菊池千江子 本郷
永田寿道 樫東
沼本治国 鹿田
青山萌黄 上
山元美代子 阿口
水葵 上水田
若田万寿子 落合垂水
大森喜久恵 西原
植田万里子 月田
小谷義孝 月田
松竹梅 上水田
横山とも子 久世
榎本公枝 上市瀬
本森定江 種
行本愼五 久世
美甘栄枝 蒜山上長田
- 博子



真庭市制施行10周年特別企画（広報真庭アーカイブ）

あの日あのとき
1月版

真庭市が積み重ねてきた10年間。あの年の1月の出来事を見て、ちょっと思い出してみませんか。

平成18年

真庭市初の成人式 新成人528人が参加

1月8日、真庭市初の成人式が、勝山文化センターで開催されました。式には昭和60年4月2日から昭和61年4月1日生まれの528人が参加。主催者、来賓からお祝いとお励



2階席まで成人者で埋め尽くされた会場



勝山小学校6年生有志による、よさこいソーラン踊り

の言葉が贈られた後、勝山小学校6年生有志による、よさこいソーラン踊りやお笑い芸人による漫才など行われ、終始、穏やかで朗らかな雰囲気の中に終了しました。

平成21年

真庭全域の ニュース放送開始

1月1日、市内全域に整備した光ファイバー網「真庭ひかりネットワーク」を活用して、久世地区を中心に放送していた有線テレビが



賞状を受け取る石賀久会長

平成22年 バイオマスツアー 新エネ大賞受賞

平成18年に産業観光ツアーとして始まった「バイオマスツアー真庭」が、経済産業省が実施する「新エネ大賞」で最高賞にあたる「経済産業大臣賞（優秀普及啓発活動部門）」に選ばれました。1月15日、東京都で授賞式が行われ、ツアーを主催する真庭観光連盟が表彰されました。



校名の除幕式を行う関係者

平成22年に産業観光ツアーとして始まった「バイオマスツアー真庭」が、経済産業省が実施する「新エネ大賞」で最高賞にあたる「経済産業大臣賞（優秀普及啓発活動部門）」に選ばれました。1月15日、東京都で授賞式が行われ、ツアーを主催する真庭観光連盟が表彰されました。

エリアを拡大し、「真庭いきいきテレビ」として開局。市内全域のニュースなどの放送がスタートしました。併せて、市役所からのお知らせを見ることができるようデータ放送も開始されました。



開局直後に放映された映像

平成23年

真庭に新たな 高等学校が発足

1月7日、落合高等学校で真庭高等学校発足の式が行われました。1日付けで真庭高等学校勤務の発令を受けた教職員、県教育関係者ら約20人が出席しました。山下陽子校長(当時)は、落合、久世の両校が有機的に交わり、地域の学校教育発展の礎になれるよう尽力したいとあいさつ。校門では真庭高等学校落合校地と書かれた校名のプレートの除幕式も行われました。新1年生を2百人募集し、4月11日には開校記念式典と入学式が行われました。

市制施行10周年記念 冠事業ご紹介

- 第24回コスモス杯小学生バレーボール大会
12月5日(土) 北房B&G海洋センター体育館
- 「つなげよう、支えよう森里川海」シンポジウム in 真庭
12月22日(火) 勝山文化センター
- エスパス管弦楽団 New Year Concert 2016
1月24日(日) 久世エスパス
- エスパスミュージックフェスタ
2月7日(日) 久世エスパス

「真庭市制施行10周年記念事業」の冠を付けていただいた行事やイベントに、のぼりやジャンパーを貸し出します。一緒に10周年を盛り上げてみませんか。詳しくはお問い合わせください。

☎ 総務部総務課 TEL7-42-1150



※「冠事業」とは、10周年記念事業である旨を名称に冠して行う事業のことです。(終了した事業も一部掲載しています)



健康のススメ



ノロウイルスに注意しましょう

お話：健康推進課 池田 丈太 栄養士 問 TEL0867-42-1050

日頃の予防で元気な生活を送りましょう

重症化にご注意を

ウイルスが原因で起こる感染性胃腸炎は、1年を通じて発生していますが、特に冬に流行します。原因となるウイルスは、ノロウイルスやロタウイルス、アデノウイルスなどです。ロタウイルスやアデノウイルスは乳幼児によく見られますが、ノロウイルスは全年齢に見られます。また、少量のウイルス（10個程度）でも発生し、感染力が強いため、特に抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化しやすく、注意が必要です。

早めの受診が大切

ノロウイルスは、人の小腸粘膜で増殖するウイルスです。主に11月から3月にかけて胃腸炎を起こしますが、今年度は、早い段階での流行が見ら

れています。潜伏期は1日〜3日で、症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などです。もしかかってしまったら、水分補給に努め、早めに医療機関を受診してください。

感染経路と予防

- ◇感染経路
 - ①人からの感染
 - ・感染した人のふん便や嘔吐物からの二次感染
 - ・家庭や施設内などでの飛沫などによる感染
 - ②食品からの感染
 - ・感染した人が調理などをして汚染された食品
 - ・ウイルスの蓄積した、加熱不十分な食品（二枚貝など）
- ◇予防方法
 - 最も有効な対策は、手洗いです。トイレを使用した後、調理の前、食事の前には必ず手を洗いましょう。石鹸と流水で30秒以上かけて、すみず

みまでよく洗いましょう。また、手拭きや共用タオルなどの使用は避け、ペーパータオルなどを使用した方がよいでしょう。

感染を広げないために

部屋やトイレで吐いた場合は、部屋の換気を十分に行いながら、嘔吐物をふき取り、ふき取ったあとは、塩素系消毒剤で消毒します（※アルコールでは効果がありません!）。下痢や嘔吐物を処理するときには、素手で触らず、使い捨てビニール手袋と使い捨てマスクなどを使用しましょう。汚れた下着や床などは次亜塩素酸ナトリウム（家庭用漂白剤）などの塩素系消毒薬を使用して消毒しましょう。食品を介した感染を防止するためには、手洗いを十分に行うこと、食品を十分に加熱（中心部まで85度〜90度で90秒間以上）すること、調理器具などの洗浄・消毒を厳守し、生野菜などは十分に水洗いするようにしましょう。

日頃の予防と適切な対処で、元気な生活を送りましょう。

手軽にできる塩素消毒剤の作り方

食器・調理器具などの消毒や拭き取り

(200ppmの塩素消毒液)
原液 6%の場合 ▼ 原液10ml + 水 30
原液 12%の場合 ▼ 原液 5ml + 水 30

嘔吐物などで汚染されたものの消毒

(1,000ppmの塩素消毒液)
原液 6%の場合 ▼ 原液50ml + 水 30
原液 12%の場合 ▼ 原液25ml + 水 30

- ・家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも作れます。
- ・次亜塩素酸ナトリウム（原液）の表示をよく読み、濃度や使用期限を確認しましょう。
- ・塩素は揮発しやすいため、作り置きはせず、使用の都度作りましょう。
- ・嘔吐物などの酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがありますので、必ず「使用上の注意」を確認してください。



どぶと まにわ 真庭

まちの話題

本場・韓国のキムチ作りを体験する交流会が、11月22日に旧阿口小学校の体育館で開かれました。真庭市地域おこし協力隊の姜侖秀さんの支援で実現したもので、廃校を拠点に地域や人をつなぐ試みとして初開催。交流会では、韓国でも最高のキムチを作っている地域「全羅南道」の味を、光州女子大の金池賢教授ら3人の名人が指導しました。約1000人が参加し、白菜やナシなど地域にあるものを使ったキムチ作りを楽しんでいました。

写真右：どっさりと積まれた白菜
写真左：キムチの作り方を通訳する姜さん(左)

作ってみよう韓国の母の味 高級キムチづくり体験



金さんの指導通り「わが子のように」キムチを作る参加者



息を合わせて玉入れよう ほくぼう玉入れ交流大会

第1回ほくぼう玉入れ交流大会が11月29日、北房B&G海洋センターで開催されました。スポーツ推進団体のチームコスモスほくぼうが、大人でも子どもでも楽しめるスポーツをと初めて企画。一般とジュニアの部に14チーム84人が参加しました。一般は100個、ジュニアは60個の玉を入れるタイムを競うというルール。参加者は初めての競技に戸惑いながらも、息を合わせてかごを目掛けて玉を投げていました。



一斉に玉を投げ入れる参加者ら



青年部員に教えてもらいながら木箱を作る小学生

いろんな仕事してみたい キッズマニワーク

勤労感謝の日の11月23日、子供たちの仕事体験のイベント、キッズマニワーク（真庭商工会青年部主催）が産業学習館周辺で開かれました。真庭市内の小学生80人が参加して、電気・大工・重機・看護の4つのコーナーで体験しました。体験では、青年部のメンバ―や、イベントに協力した真庭高校看護科の生徒が子供たちの手伝いをして、普段触れることのない仕事の面白さ、難しさを実感する機会となりました。

11/22 ランニングバイクで勝負!!

ペダルのない自転車で競う「キッズライダー大会」が、久世河川公園で開催され、3～6歳の未就学児約70人が参加しました。子どもたちは、一生懸命足で地面を蹴りながらゴールを目指していました。



11/22 フォトラリーで地域の魅力を発見

注連山を中心にした落合垂水地区で、写真を撮りながら地域を歩くフォトラリーが開かれました。参加した住民ら約90人はチェックポイントで撮影し、地域の歴史や魅力を発見しながらイベントを楽しみました。



11/29 絵画と音色が織りなす世界に浸る

画家の東山魁夷の作品をテーマに作曲された曲が演奏されるライブがエスパスホワイエで開かれました。ピアニストの妹尾美穂さんと、様々な笛を演奏する坂上領さんが出演。絵と音で観客を魅了しました。



12/8 1日3食きちんといただいています

大塚政子さん(関)が、12月7日に百歳を迎えられました。とてもお元気で、家の周りを散歩することもあるとか。食事を3食きっちり食べて、おやつとコーヒーも忘れない、それが元気の秘訣でしょうか。



12/15 毎年恒例、わいわいと正月支度

関コミュニティハウスで関下長寿会のお飾りづくりが行われました。12人の会員が参加し、会話を弾ませながら正月支度。毎年恒例というだけあって、皆さん慣れた手つきで縄をない、お飾りを完成させました。



刈った草などを取り除いて火道を作る参加者

**山焼きに備えて草刈り
蒜山の草原を守ろう!**

害虫の駆除や土壌の改善などにつながることで草原が維持され、生物多様性維持の効果が期待される「山焼き」を春に蒜山で安全に行うため、12月6日に真庭市内外の人たち約20人が協力して火道を作る作業をしました。火道は、山焼きの火が想定した範囲を越えて広がることを防ぐもので、草を刈り取った帯状の地帯です。作業に出た人たちは刈った草やササ、転がっていた枯れ枝などを丁寧に取り除いていました。



たすきを受け取り走り出す選手

**たすきでつなぐチームの絆
神庭の滝駅伝競争大会**

12月13日、第25回神庭の滝駅伝競争大会が、勝山スポーツセンターを発着点に開催されました。11・7キロのAコース(中学生男子・一般)と7キロのBコース(小学生の部ほか)に、市内外から62チーム、320人が参加。この大会は、高低差の大きな5区間で競われ、急な坂道がある区間では、選手は苦戦しながらもたすきをつないで力走しました。沿道の「がんばれ」の声援を背に受け全チームが完走しました。

HIRUZEN YUKI * KOI FESTIVAL

ひるぜん雪恋まつり



*2016.2/6 (土) 10:00~20:00 ▶ 2/7 (日) 10:00~19:00 * 蒜山高原・白樺の丘

雪遊びにご当地グルメ、音楽会など、雪と冬を楽しむイベントが盛りだくさん。冬の夜の幻想的な風景もこのイベントならではの。白銀の世界で楽しもう!

横手 かまくら体験

16:00~18:00

かまくらの中で七輪を囲み、おしるこであったか、秋田弁にほっこり

恋かまくら

ミニかまくらを作ろう!
ホットキャラメルミルクをプレゼント!

雪コン

2月6日(土)
14:00~17:00

雪景色の中で
素敵な出会いを

かまくら キャンドル

約1,000基の
ミニかまくらに
キャンドルが
灯されます

雪と灯りの 音楽会

2月6日(土) 17:30~
レストハウス白樺の丘

[スペシャルゲスト]

キセル

入場無料
15:00より会場で
整理券を配布

いぶりがっこの ふるまい

秋田県横手市の
伝統食を
ひるぜん大根で
作りました

雪こい! フォトコンテスト

イベント開催中の
楽しい写真を募集!

雪屋台

ひるぜん焼そば
仔羊肉の新メニュー
横手やきそば
味噌たんぼ など

【問い合わせ先】

ひるぜん雪恋まつり実行委員会(蒜山観光協会内)
TEL0867-66-3220



まにわのスキッ!!

● 編集後記

蒜山と北房の方に、お雑煮を作ってもらいました。時期外れのお願いにも関わらず、快諾していただき本当にありがたかったです。わが家のお雑煮はみそ味なので、今回のしょうゆ味のお雑煮は新鮮でした。撮影した後は…もちろんおいしくいただきました。僕って、食べ物の記事が多いかも。 横山

高さは4m以上。ほくぼう玉入れ交流大会の一般の部のかごの高さです。「こんな高くて入るの?」と思ったのですが、そこはスポーツ玉入れというだけあって、玉の並べ方や持ち方、投げ方がいろいろある様子。皆さん息を合わせて玉を投げ込んでいました。何だか流行りそうな予感です。 江崎

ゆるキャラグランプリ2015 投票ありがとうございました

昨年の8月17日~11月23日まで行われた「ゆるキャラグランプリ2015」の結果が発表されました。まにぞうは総合247位でした。ご協力ありがとうございました。今年も頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

総合 ▶ **247位** / 1,727キャラ中
ご当地
キャラのみ ▶ **173位** / 1,092キャラ中



この印刷の一部には、水質保全に有効な
永年印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を
使用しています。